

宮知福協だより

NO1

発行 宮城県知的障害者福祉協会
 発行責任者 会長 二階堂 明彦
 宮城県障害者福祉センター 事務所
 電話 022-293-4005
 発行日 令和2年 1月 吉日

●全国会長・事務局長会議 報告●

10月31日、11月1日の両日にわたり、日本知的障害者福祉協会による、全国会長・事務局長会議がホテルメルパルクホテル東京で開催されました。

会長・副会長の挨拶の後、千葉県協会の会長より台風15号により発生した停電を中心とした被害状況が、福島県協会会長と関東地区会会長より台風19号による床上浸水などの被害状況と復旧に向けた現状報告がなされました。井上会長よりこれらの報告を受け災害時の支援体制の構築が迫られていると話がありました。

2020年度の日本福祉の事業計画の重点項目としては、

- 1 政策提言並びに地域共生社会の実現に向けた施設・事業所の取り組みの推進
- 2 支援の質の向上と利用者の権利擁護の取り組みの強化
- 3 障害福祉人材の確保・育成・定着に向けた取り組みの推進
- 4 知的障害者の理解の促進のための社会啓発活動の実施
- 5 事業所の災害支援体制の構築に向けた取り組みの実施

宮城県協会としても、2020年度も利用者の皆様の幸せのため東北地区知的障害者福祉協会や日本知的障害者福祉協会と連携をとりながら活動し会員の皆様に中央情勢の情報を発信していきたいと思えます。

●東北フォーラム2019 in あきた 11月7日～8日

秋田県の秋田キャッスルホテルで開催されました。宮城県は過去2回程行った～障害者の性支援～の研修会を基に発表を行い、会場の皆さんと様々な場面での障害者への性支援について活発な意見交換を行いました。

また、会場では授産製品の販売も行われ各施設自慢の製品が披露されていました。



授産製品の販売

情報交流会での皆さん

編集後記



明けましておめでとうございます。新しい年を迎え会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年は各地で台風等の被害が発生し、当協会の会員施設が被害にあう等大変な年でしたが、今年は穏やかな年になると良いですね。

また、生産活動・就労支援部会の全国大会が仙台であり、会員の皆様の御協力で成功裡に終わることができました。ありがとうございました。今年も協会の運営に皆様の御協力が必要となりますので、よろしくお願いいたします。

●会長 新年の挨拶 ●

宮城県知的障害者福祉協会 会長 二階堂 明彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

令和の新しい年号になり、皆さまにとってどんな年だったでしょうか。振り返って見ると、宮城県知的障害者福祉協会にとっては、各種別部会長さん、スタッフ部会長さん皆様に、様々な企画をご提案頂き、活発な活動をする事が出来ました。改めて御礼を申し上げます。

また、令和元年9月には、全国生産活動・就労支援部会全国大会が仙台市で開催され、全国の事業所から様々な物産やアイデア製品を盛りだくさん出展して頂き、盛会のなか終了する事が出来ました。関係機関の皆様、スタッフの皆様、全国の事業所の皆様方のご支援に対して御礼を申し上げます。

なお、県協会として、政策提言については、次期報酬改定に向けて、食事提供加算の継続、送迎加算、医療的ケア児者への対応、生活介護事業等の利用者支援の質など各事業所からの提案を地区協会と検討し、中央に届けております。

私が会長に就任して6年余りが過ぎましたが、会員の皆さまに、どれほどの効果がある事業運営をしたのかは不安ではございますが、令和2年度も当会は、「利用者の権利擁護」、「政策提言」、「中央情勢の研修会」などを重点に実施していきたいと考えております。

最後になりますが、宮城県知的障害者福祉協会は、令和の時代を迎え、新たな活動運営や社会的ニーズを早目に捉え利用者の幸せ、会員職員の育成に全力を向けて運営をしていきますので、会員の皆様には、益々のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



● 楽天イーグルス ●

昨年の楽天イーグルスはクライマックスシリーズに進出はしたものの惜しくも日本シリーズには出られませんでしたね。

施設の皆さんの応援があったからこそ「熱戦」を繰り広げることができたと思います。球団のスタッフが「皆さんの応援」に感謝して協会を訪れ感謝状を手渡してくれました。



記念の盾

今年も、皆さんで応援しましょう。

